

令和7年度学校教育自己診断 分析

【生徒】

- ・生徒全体では下記の2項目について、昨年度より5ポイント以上上回った。
 - ①質問項目3「本校の授業には、プロジェクター、コンピューター等のICT機器や生徒の1人1台端末が効果的に活用されている」85%→96%
 - ②質問項目22「本校の教職員は、いろいろな問題を見逃さずに対応してくれている」83%→88%
- ・①数年前からプロジェクター付きの電子黒板が導入され、各教員が有効に活用していることから大幅増になったと思われる。
- ・②教職員全体が生徒に寄り添い、生徒を励ましながらか々な指導・助言を行っていると考えられる。
- ・各学年で見ると、1年生では1項目が昨年度より5ポイント以上増、2項目が5ポイント以上減となっている。
- ・2年生では6項目が5ポイント以上増となっており、5ポイント以上減の項目はない。
- ・3年生では5項目が5ポイント以上増、1項目が5ポイント以上減となっている。
- ・ほとんどの項目において8割以上の肯定率を得ており、昨年度と大きな変化はない。

【保護者】

- ・保護者全体では下記の1項目について、昨年度より5ポイント以上上回った。
 - ①質問項目16「本校は、いじめについて真剣な対応を期待できる」61%→66%
- ・①例年「わからない」を選択する人が多いため、どうしても肯定率が低くなっているが本年は5ポイント以上増となった。
- ・1年生では5項目が昨年度より5ポイント以上増となっている。5ポイント以上減の項目はない。
- ・2年生では1項目が5ポイント以上増、3項目が5ポイント以上減となっている。
- ・3年生では6項目が5ポイント以上増、5ポイント以上減の項目はない。
- ・ほとんどの項目において7割以上の肯定率を得ており、生徒同様昨年度と大きな変化は見られなかった。